



夏休みの成果を2学期の大活躍につなげよう。

お盆を過ぎた頃から、日暮れが早くなり、朝夕の涼しさがはっきりと感じられ、秋の近さが実感できます。終わってしまえば、夏休みもあっという間ですが、生徒一人一人には、がんばった分だけ大きな成果となって残っているのではないのでしょうか。夏休み期間中には、生徒たちの活躍をいろんな場面で見聞きできました。

生徒たちの頑張りを、家族のみなさんや地域のみなさんから支えてもらえたおかげで、生徒たちも満足感や達成感をもって活動に取り組むことができたと感じています。3年生は、高等学校へ体験入学に出かけ、暑い教室で体育祭準備に取り組み、夏休みの最後の金曜日には整理テストに取り組む姿がありました。2年生は部活動の中心的立場として、部員をまとめ、下級生を励ます姿がありました。1年生は夏休みの部活動に休まずに参加して、体力増進や技量の向上に汗を流して取り組む姿がありました。

3年生の五十嵐さんが広島平和記念式典に新発田市中学生派遣団の一員として参加したり、2年生の岩渕さんが新発田市大会で代表権を得て三市北蒲地区「わたしの主張」大会に出場し、奨励賞を受賞したり、8月19日の「さわやか佐々木っ子夏祭り」で吹奏楽部が見事な演奏を3曲披露し大きな拍手を浴びることができたりと、それぞれの生徒がいろんな場面で活躍し、夏休みという機会でなければできないような体験をすることができました。他にも、1年生のそばの種まき体験、2年生2名（古山さんと坂井くん）の長岡市平和の集いへの出席、そして陸上競技部3年生女子リレーチームがしばたサマーチャレンジ陸上大会で優勝など、生徒たちの活躍の様子がたくさん挙げられます。

2学期が8月28日から始まりました。9月9日（土）には体育祭が行われます。10月3日（火）～5日（木）の3日間には2年生の職業体験学習が予定されています。そして、10月21日（土）には創立70周年行事としての合唱コンクールと併せて三笑亭夢丸師匠をお招きしての落語を楽しむ会が開催されます。（体育祭や合唱コンクール・落語会の案内文を、後日、地域にも回覧、配布をいたします。）

生徒たちが、毎日の暑さに負けずに取り組み、夏休みに得ることのできた成果を発揮したり、発表したりできる場面が、2学期にもたくさん予定されています。

生徒の家族のみなさんだけでなく、佐々木地区の地域のみなさんから、2学期の様々な学校行事に足を運んでいただき、生徒たちが大活躍する姿に拍手と声援をお送りいただきますよう、お願いいたします。



佐々木っ子夏祭りでの吹奏楽部による演奏



夏祭りでのダンスチームやライトセーバー振り回し隊のパフォーマンス

2学期の決意 各学年代表生徒の発表

佐々木中学校の2学期は8月28日(月)に始まりました。2学期始業式で各学年を代表して3名の生徒が、2学期の目標を発表しました。

1学期の反省と2学期の抱負 1年 Iくん

ぼくが1学期一番頑張ったことは、初めての期末テストです。ぼくは数学と英語が得意でいい点数がとれると思っていました。英語の結果はとてもよかったのですが、数学では見直しが足りず惜しいミスで点数を落としてしまいました。生活面では、忘れ物をするときがありました。2学期は忘れ物をしないようにしたいです。

2学期に頑張ることは、部活動と中間テストです。部活動では、新人戦の下越大会で優勝するために練習を頑張りたいです。中間テストでは、1学期の反省を生かしてしっかり見直しをして、自分のベストを尽くせるように頑張りたいです。

夏休みの反省と2学期の目標 2年 Yさん

私は今年の夏休みは、計画的に課題を進めることと規則正しい生活を送ることを目標にしました。学習の課題は、計画的に毎日少しずつやり、余裕をもって終わらせることができました。生活面では、生活のリズムがくずれてしまい規則正しい生活を送ることができませんでした。次の日が部活動の日でも夜遅くまで起きていることが多く、朝も普段より起きるのが遅く、睡眠不足の日が続いていました。夏休みの後半は生活のリズムを正しながら、2学期を迎えることができたので良かったです。

2学期の目標は2つあります。1つ目は、1学期の期末テストよりいい点をとることです。私は社会が苦手なので、2学期の中間テストや期末テストでは社会を中心に勉強をしていい点をとれるように頑張りたいです。中間テストまであと3週間なので、今日からテスト勉強を始めたいと思います。2つ目は、2学期にあるたくさんの行事に積極的に参加することです。2学期には体育祭や合唱コンクール、生徒会役員選挙、生徒会レクなどの行事があります。体育祭では、昨年よりも盛り上がるような体育祭にし、合唱コンクールではクラスのみんなと精一杯頑張りたいと思います。今年2回目の行事となる生徒会レクにも、2年生として中心になれるように積極的に参加し、そしてよい思い出ができるように楽しく充実した2学期にしたいです。

2学期に頑張ること 3年 Kさん

私が2学期に頑張ることは2つあります。

1つ目は体育祭です。私は今年、応援団になりました。これまでは応援団委員会に所属し、委員会活動として取り組んだことはあったのですが、小学校の運動会や中学校の体育祭で応援団を務めたことはありませんでした。応援団は初めての経験で、不安なこともあります。中学校生活最後の体育祭でよい思い出を作りたいです。

2つ目は自主学習です。1年生や2年生の2学期までは毎日、自主学習に取り組むことが出来ていましたが、2年生の3学期と3年生の1学期は提出率が下がってしまいました。そして、定期テストなどの点数も下がってしまったので、やはり自主学習は大事だと痛感しました。受験まで7ヶ月あります。志望校に入れるように自主学習を頑張っていきたいです。



三市北蒲原郡「わたしの主張」 で奨励賞を受賞

勇気のスイッチ

佐々木中学校 2年 岩渕さん

「勇気を出したことはあるか。」そう自分に問いかけてみました。結果、思い当たることはありません。「でも、忘れているだけかもしれない……。」と言いたいところですが、思い当たることがない以上、今の私には「勇気を出す」ということができていないのでしょう。

このように、「勇気を出したことはあるか。」と自分に問いかけてみて、私と同じことを思う人はきつというはずです。

例えば、人に嫌なことをされて「やめて」と言えない人。その人は、くだらないからかいに対して嫌がっているのか、それともいじめられて嫌がっているのか、それは分かりません。もし、いじめられて嫌がっているのであれば、なおさら言えないでしょう。「やめて」と言ったら、もっとひどいことをされるかもしれないという恐怖心があるからです。それと同じように、好きな人がいるのに気持ちを伝えられない人。誰かに相談したいけれどできない人。それは相手が自分の気持ちに対してどう思うか、どのような反応をするのか、もし、その答えが「NO」だとしたらどうしようと、考えてしまうからでしょう。そう、誰でも、恥をかくことは避けたいのです。しかし、少しの、ほんの少しの0.1%にも満たない勇気をもったとしたら、その勇気が、悩める私たちの背中を押してくれるのではないのでしょうか。



多くの人は、「勇気を出したとしても失敗したら立ち直れない。何かが解決するという訳でもない。」と、失敗したことをネガティブに考えてしまいます。私も今までは物ごとをネガティブな方向にばかり向けて考えていました。しかし、失敗したことに目を向けるのではなく、むしろ勇気を出した自分を褒めてあげてはどうでしょうか。

最近、先生から私の一年前の行動についての話がありました。一年生の時に、週に一度いらっしゃるカウンセラーの先生に「友だちが悩んでいるみたいだから話を聞いてあげてください。」と、私が言いに行ったというのです。私は一年前だったため、その出来事についてはすっかり忘れていました。そして「心配することはできるけど、相談することはなかなかできないことだ」と言う先生の言葉に、そのような行動をすることにも「勇気」が関わっていることに気付きました。その時の「どうしたのかな。何に悩んでいるのかな。」という気持ちが、私の「勇気のスイッチ」を「ON」にして、背中を押してくれたのだと思います。

私はその後、生徒会の「すごい花を咲かせよう」という企画に参加してみました。私には少し勇気がいりましたが、人の良さを書くことで、自分の気持ちの変化を感じたり他の人の見方を知ったりすることができました。

勇気があっても、悩んでいたあの日を思い出した時に、『やめて』と言えたけれどもっとひどいことをされたな。気持ちを伝えたけれどもだめだったな。相談相手になってくれる人がいなかったな。」と、どうしてもマイナスなところを思い出すかもしれません。でも、それは、「後悔」で終わるわけではありません。「言わなければ良かったな。」ではなく、逆に、「言えたのはすごいことなんじゃない。」と、あの日の自分を褒めてあげることでもできるのです。それができれば、自分の駄目なところだけが見えるのではなく、好きなところ、良いと思えるところも見えてくるはずです。

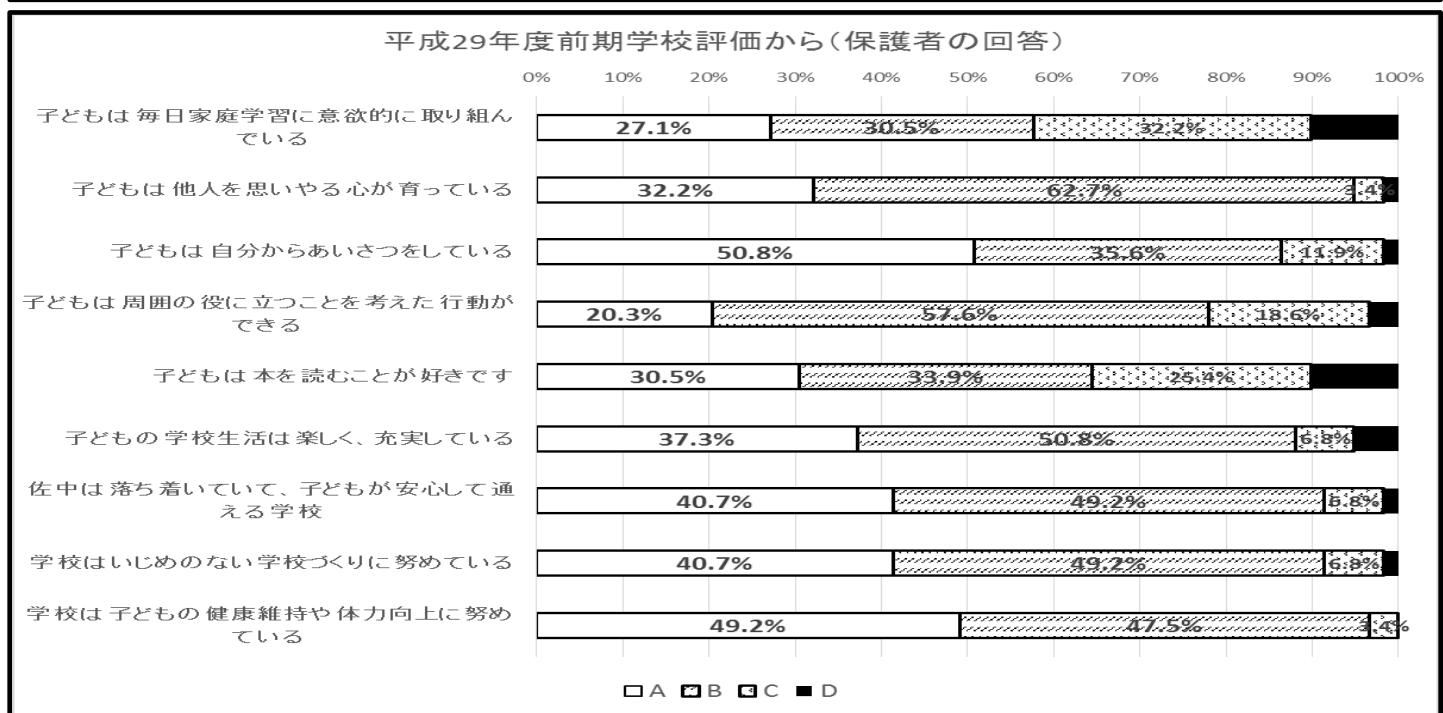
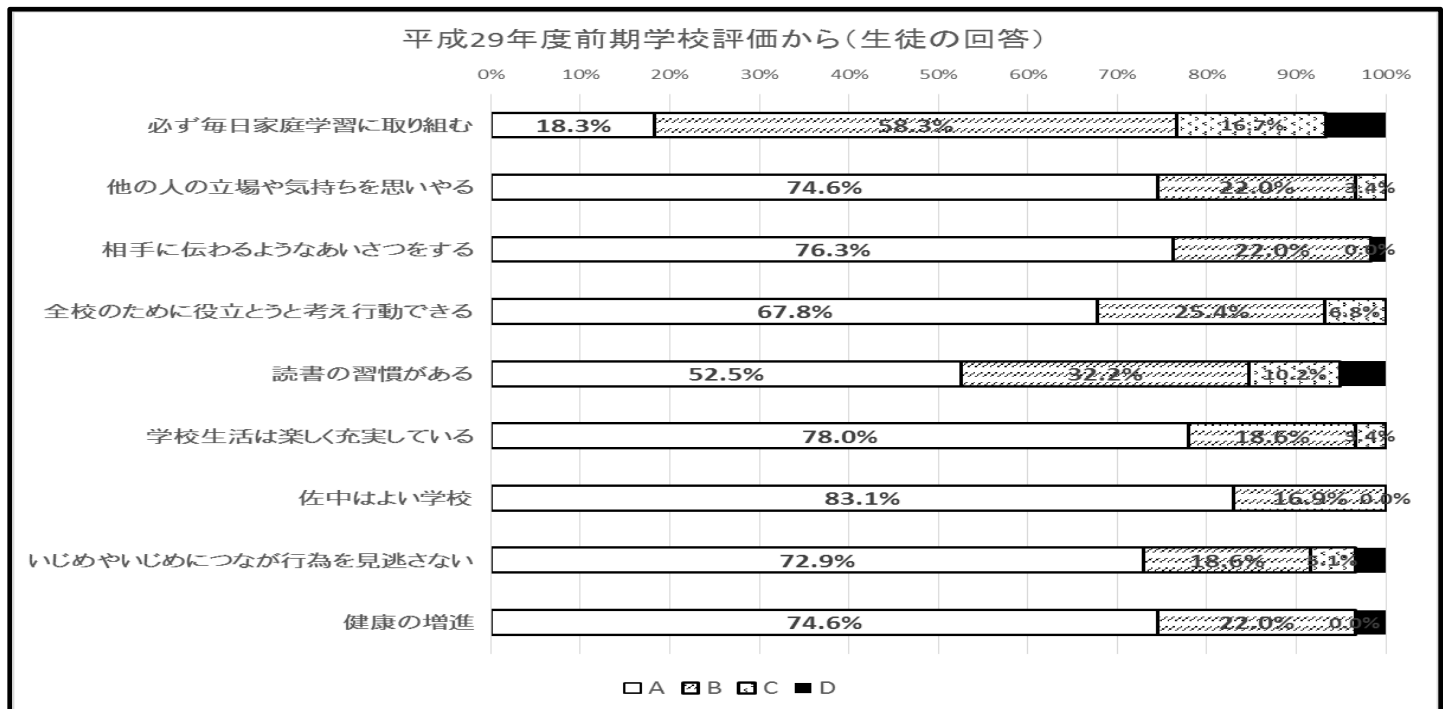
この「勇気のスイッチ」は、いつでもどこでも使えるものです。あなたの乗り越えられない壁を突破できます。誰かに押しってもらってもいいし、自分で押すのもいいです。つまり、この勇気のスイッチを押せば、あなたの未来が明るく照らし出されるのです。

さあ、「勇気のスイッチ」を「ON」にして、未来を明るく照らし出しましょう。

前期学校評価から① 保護者と生徒の回答の比較

佐々木中学校では、年2回（前期：7月、後期：12月）の学校評価を実施し、教育活動や学校運営の改善に役立てています。7月に実施した「前期学校評価」の回答結果のうち、生徒を対象に行った評価と保護者を対象に行った評価の結果をお知らせします。

生徒と保護者の回答を比較できるように、ほぼ同じことを問う項目を同じ順番で並べました。

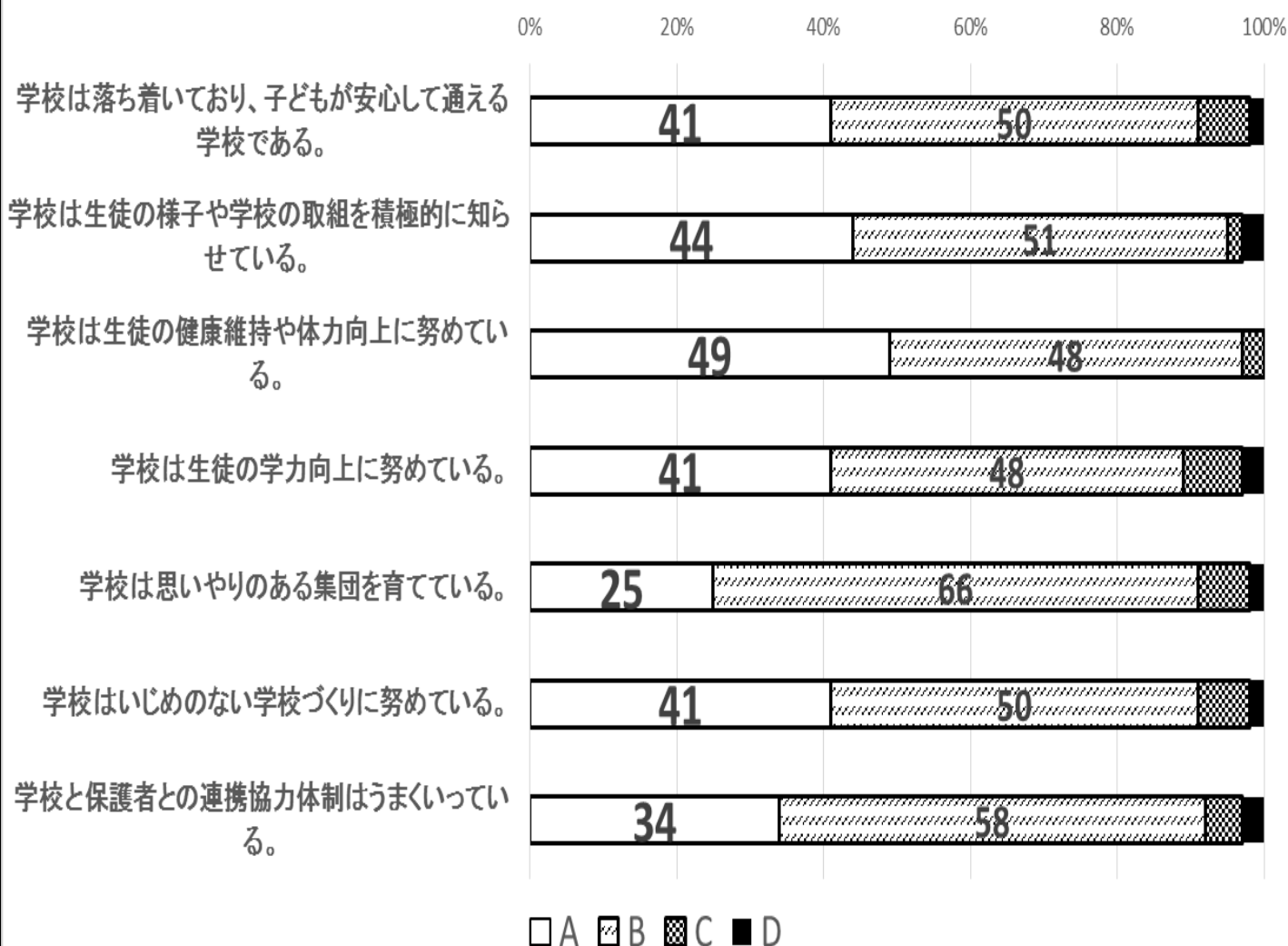


生徒の回答で肯定的評価の割合が高かったのは、「佐中はよい学校である」と「学校生活は楽しく充実している」でした。保護者の回答では、「子どもは自分からあいさつしている」と「学校は子どもの健康維持や体力向上に努めている」が好評価でした。

一方で、生徒の回答からは、「毎日の家庭学習習慣」と「読書の習慣」が他の項目と比べると、肯定割合が低いことが分かります。保護者の回答からは、「子どもは周囲の役に立つことを考えた行動ができる」の肯定割合が低く、A評価とB評価の合計で見ると、生徒の回答と同じように、「家庭学習」と「読書習慣」の2項目が一番低い結果となりました。

前期学校評価から② 「保護者のみなさんからの回答」

学校の取組について(保護者からの回答) パーセンテージ



保護者の皆さんからいただいた評価回答の一部を上にご紹介します。ほとんど全ての項目でA評価とB評価の合計値が90%を越える好評価となりました。「学力向上」や「思いやりのある集団づくり」、そして「保護者との連携協力体制の充実」などでは、保護者の皆さんの期待に一層応えていくことができるように、今後も家庭や地域の声に耳を傾けながら、教育活動の充実に繋げていきます。

《保護者のみなさんの声》

- 毎日、学校での様子を楽しそうに話してくれます。友人関係も安定しているようで、笑顔で登校しています。
- 通学時のカバンが重く、自転車での安全な走行ができないのではないかと思います。もう少し軽減できないでしょうか。
- 宿題を出してほしいです。
- 勉強が苦手で、今まで分からないままにしてきたことをそのままにしていたりするので、補習などの時間を増やしてほしいです。
- ホームページを更新して、学校の様子を知らせてほしいです。

一年生が飯島集落の皆さんと一緒にそばの種まきをしました

8月6日（日）の午前9時から、1年生6名が参加してそばの種まきに取り組みました。



活動後に、指導していただいた飯島集落のみなさんと記念撮影しました。



広い面積の耕作地にたくさんのそばの種をまきました。

1年女子G

私はそばの種が同じ所

にかたまらないように大きく手をふって種をまきました。少しずつ植えるのだと思っていたので、大きなカップいっぱいに入っている種をもらった時はびっくりしました。そばが大きく成長して実をつけるのが楽しみです。そばの実を植えるのはあまりやったことがなくて緊張したけど、とても楽しかったです。

1年女子W

そばの種まきにはもっとたくさんクラスの人が来るのかと思っていたの

ですが、思ったよりも少なくて残念でした。すごく暑く、太陽がキラキラ輝く日でしたが、先生方も地域の方々も私たちに種まきを教えてくださってとてもうれしかったです。その日いただいたおそばはおいしくいただきました。おいしかったです。

1年女子K

そばの種まきは思っていたよりも楽しかったです。理由は、そばの種をばら

まく感じてまけるからです。他の野菜の場合には間隔をあけたりしなければいけないけど、そばの種はただまくだけという感じだったので楽しかったです。でも、難しい部分もありました。それは、1回にまく種の量です。全体的に広がるようにだいたい同じ量くらいになるようにと教えてもらったので、できるだけ同じ量をまくようにしました。すごくいい体験ができたと思います。

1年女子K

そばの種まきをしてみて、改めて種まきの大変さを実感しました。すごく広

い場所に手作業でまくのはとても大変でした。お手本を見せていただいた時に、意外と簡単だなと思いました。でも、いざ実践してみると思ったようにまけず難しいということを初めて知りました。いろいろな方向に均等にまくことが大事だということも分かりました。普通ではできないような体験ができて本当によかったです。またチャレンジしてみたいです。

1年女子M

活動時間はわずか30分間くらいでしたが、楽しく活動することができました

た。種をまく時にどのくらいの分量ずつまけばいいのかが最初はよく分かりませんでした。見本を見せてくれた方の手の動きをまねしながら自分でもまいてみました。

1年男子I

学級担任の渡辺先生からこの活動が計画されていると聞いたときから、当日

都合がつくようなら参加してみたいとずっと思っていました。活動は思っていたよりも早く終わってしまいましたが、楽しかったです。1年生で参加できた人数が6名でしたが、とても楽しい活動だったので、もっとたくさんの友達に参加できればもっとよかったのに、と思いました。

8月6日広島平和記念式典に参加した代表生徒の体験発表

私たちが伝えていく

3年 五十嵐さん

私は、原子爆弾が投下されてから72年が経った広島を訪れ、平和記念式典に参加してきました。私はそこで、原爆ドームや被爆者の残した物を見て、そして今を生きる広島の方々のお話を聞き、恐怖や悔しさ、苦しみを感しました。当時広島で暮らしていた人々やその家族はどれだけ悲しい思いをしたことでしょう。

毎日家族や友達に会えること。毎食お腹いっぱいご飯を食べられること。お腹の底から声を出して笑えること。今では当たり前の事です、広島で多くのことを学び、感じて、これはとても幸せなことだと実感しました。そして改めて、戦争は辛く、原爆は恐ろしいものだと感しました。

一瞬の出来事で焼け野原となった広島は、70年間草木が生えないと言われていたそうです。しかし、72年が経った今、広島町の町にはたくさんの木が生い茂り、花が咲いていました。この奇跡の裏側には、多くの人の願いや努力があったのだと思います。そのおかげで、今、広島は素敵な町を取り戻しました。

唯一の被爆国である日本。伝えていくべきことは山ほどあります。私たちが実際に被爆された方のお話を聞ける最後の世代だという事を聞きました。これからは私たちが語り手となっていくのです。「戦争も核兵器も不要なもの」ということを、何十年、何百年が経っても語り継がれていくよう、私は一人でも多くの人に自分の感じたことを伝えていきたいです。



夏休み中も生徒たちはいろんな活動にがんばっていました。



8月22日頃 赤軍・白軍の体育祭バックボードの制作風景



8月19日 佐々木っ子夏祭り早食い競争に参加



8月26日 3年生単元別整理テスト

8月下旬から佐々木中学校 HP (佐々物語 H29) を少しずつ更新しております。どうぞご覧ください。

2学期(9月～12月)の主な予定

2学期(授業日77日間)が、8月28日から始まりました。9月～12月の主な予定は下記の表の通りです。**9月9日(土)体育祭、そして、10月21日(土)創立70周年記念合唱コンクール&落語鑑賞会には、佐々木中学校区にお住まいのみなさまのお越しをお待ちしています。**

9月の予定	9月1日(金)	スマイルアンケート	9月15日(金)	食の指導(2年)
	9月7日(木)	体育祭予行	9月19日(火)	中間テスト①
	9月9日(土)	体育祭	9月20日(水)	中間テスト②
	9月11日(月)	体育祭代休	9月25日(月)	佐中サーキット
	9月12日(火)	テスト前諸活動停止(～19)	9月27日(水)	キャリア教育公開授業(1年)
	9月14日(木)	小・中合同 学校保健委員会	9月29日(金)	新人大会激励会

9月1日(金)から9月9日(土)体育祭当日までは、体操着での登校が可となります。

9月の佐々木クイズは、22日(金)(1年国、2年社、3年数)、28日(木)(1年数、2年理、3年社)です。

10月の予定	10月2日(月)	理科(1年)研究授業	10月11日(水)	下越地区駅伝競走大会
	10月3日(火)	教育相談週間(～13日)	10月14日(土)	深めよう絆県民運動
	10月3日(火)	2年生職場体験学習(～5日)	10月21日(土)	創立70周年記念事業 合唱コンクール&落語鑑賞 (落語家 三笑亭夢丸師匠)
	10月4日(水)	新発田市中学校新人大会		
	10月5日(木)	スマイルアンケート		
	10月5日(木)	食の指導(生活習慣病)(1年)	10月27日(金)	受験期の食の指導(3年)

退校時刻は、9月末までは18:00、10月末までは17:30、11月～2月までは17:00です。

11月&12月の予定	11月2日(木)	スマイルアンケート	11月24日(金)	2年生職場体験発表会
	11月2日(木)	県駅伝大会	11月29日(水)	3年進路説明会
	11月3日(金)	市民一斉パトロール	11月30日(木)	スマイルアンケート
	11月13日(月)	テスト前諸活動停止(～21日)	12月7日(木)	生徒会役員選挙
	11月20日(月)	期末テスト①	12月14日(木)	期末保護者会(～19日)
	11月21日(火)	期末テスト②	12月19日(火)	生徒会レク
	11月21日(火)	避難訓練	12月22日(金)	2学期終業式

7～8月の生徒たちの活躍(合格や表彰)の主な結果

漢字検定 準2級(1名)川崎(3)

(第1回) 4級(4名)磯部(3)、高野(3)、岩渕(2)、曾根(2)

5級(5名)齋藤(1)、佐藤(1) 永井(1) 渡邊(1) 渡辺(1)

英語検定 準2級(1名)永井(1)

(第1回) 3級(3名)五十嵐(3)、後藤(3)、坪谷(2)

4級(2名)中川(2)、石澤(2)

わたしの主張三市北蒲原地区大会(8月17日) 奨励賞 岩渕(2)

県中学校総合体育(陸上)大会(7月25日) 女子200M 第7位 佐藤(3) (27秒38)

しばたサマーチャレンジ陸上(8月5日) 女子100M 優勝 佐藤(3) (12秒96)

女子4×100Mリレー 優勝(51秒91)

(女子リレーメンバー 後藤(3)、伊藤(3)、樋口(3)、佐藤(3))

県中学校ジュニアオリンピック記録突破会(8月27日) 砲丸投 第5位 山口(2) (10m04)

県中学校ジュニアオリンピック記録突破会(8月27日) 砲丸投 第5位 石澤(1) (7m22)

* ()内の数字は【学年】を表しています。